

2010年度

科目名	朝鮮語 I (コミュニケーション)		
担当教員	竹谷 俊夫		
配当	人間1・薬学1	コード	25050
開期	通年	講時	火曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	朝鮮語と朝鮮文化		
目的と概要	教科書に沿って進めるが、先ずハングル文字とその発音をしっかりと習得することが大切である。語順は日本語とよく似ており、単語の羅列だけでも意志の疎通は可能である。恥ずかしがらずに、大きな声を出して発音し、ノートをハングル文字で埋めてみよう。きっと、一年後には、簡単な挨拶やハングルが読めるはずである。		
成績評価法	前期末試験(40%)と後期末試験(40%)及び平常点(20%)を総合して評価する。		
テキスト	『ハングル初級』(CD1枚付、邊恩田/著、白水社)。		
参考書	『朝鮮語辞典』(小学館・金星共同編集、小学館)。 『ハンドブック韓国入門』(梅田博之/監修、東方書店)。 『朝鮮語入門』(油谷幸利/著、ひつじ書房)。		
履修に当たっての注意・助言	1. テキストは必ず入手してください。 2. ノートを準備しておくこと。		
講義計画			
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>〈入門編〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. アリラン・キムチ・ハングル 母音(1)</li> <li>2. 子音(1)</li> <li>3. やさしい単語と発音</li> <li>4. パッチム</li> <li>5. パッチムの連音化</li> <li>6. 子音(2) 濃音</li> <li>7. 母音(2) 複合母音</li> </ol> <p>〈基礎編〉</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学生です。</li> <li>2. 日本人ではありません。</li> <li>3. 俗談・ことわざ(1)</li> <li>4. どこに行きますか。</li> <li>5. おすわりください。</li> <li>6. 「行かれません」と「行きません」</li> <li>7. 12時まで待ちました。</li> <li>8. 日曜日に行くつもりです。</li> <li>9. 梨を食べて「一石二鳥」ことわざ(2)</li> <li>10. おいしい焼肉、食べたいです。</li> <li>11. 私も行かなければなりません。</li> </ol> <p>付章</p> <p>表現を豊かに</p> <p>☆その他、朝鮮の風土、文化、生活などについても紹介する。</p> <p>ハングルと漢字 キムチ 箸とスプーン めん類 本貫と姓 民族遊戯 民族衣装</p>			